

## [改訂二版]キッチンスペシャリストハンドブック発刊のご案内

平成30年 1月31日

公益社団法人 インテリア産業協会

このたび、『[改訂二版]キッチンスペシャリストハンドブック』を平成30年1月31日に発刊いたしました。

キッチンスペシャリストハンドブックは、資格試験受験のための勉強などにご利用いただいておりますが、今回の改訂では、法令等の改正、各種統計データの更新や商品トレンドの変化等、現状にそぐわない記載内容について必要な改訂を行いました。概要は以下のとおりです。

### 【[改訂二版]キッチンスペシャリストハンドブックの概要】

- ◇書籍サイズ等 B5判、361頁
- ◇定 価 5,000円（消費税込 5,400円）
- ◇発 行 所 (公社)インテリア産業協会
- ◇発 売 所 (株)産業能率大学出版部
- ◇改訂の概要 体裁（B5版）及び章構成（6章）は改訂新版と同じにし、基本的に文章は新たに書き下ろすことなく、現状にそぐわない記載箇所を最新の情報に更新した。



### ◇各章の改訂点

#### 第1章 暮らしと住まい

暮らしからキッチンや住まいを考える基本構成は踏襲したが、キッチンプランを考える実務の参考になるように、生活様式を規定する家族、家事労働・生活技術、家計などに関する統計データを最新のものに置き換えた。

#### 第2章 空間としてのキッチン

キッチンプランにおいて人間工学・室内環境・インテリアの3つの視点が重要であるとの考え方のもとに、プランニングに際して必要な考え方を丁寧かつ理解しやすい記述にするとともに、日本人成人女子の平均身長が伸びていることなどから必要な改訂を行った。

#### 第3章 道具としてのキッチン

キッチンの物としての構成要素は多種多様であるため、これらを分かりやすく分類し、機能・デザイン・寸法・材質・施工法などの視点から詳しく述べているが、電気冷蔵庫や電気洗濯機など特に進歩の速いビルトイン機器については、最新の製品情報に置き換えた。

#### 第4章 キッチンの設計・施工

キッチンの設計・施工はいうまでもなく造る立場からは建築の設計・施工の一環であるが、改訂二版ではプレゼンボード例を最新のものに置き換えるとともに、キッチンリフォーム工事の工程に関する記述を追加した。

## 第5章 キッチンの販売

システムキッチンの独自の性格を踏まえた実際的な内容としているが、改訂二版ではシステムキッチンの市場動向に関し、キッチン・バス工業会の協力を得て、最新のものに置き換えた。

## 第6章 関連法規

社会変化の激しい現代にあつて、あらゆる分野で規制緩和や環境問題対応などに向けて法体系が変わりつつあるが、改訂二版においては、特に建築関連法規に関し全面的に見直したほか、電磁誘導加熱式調理器の離隔距離規制に関する記述を追加した。

## 付録、その他

キッチンのプランニング実技例題、引用文献・参考文献、索引について、実務において、また学習の過程において参照しやすいように充実した。

以上

## キッチンスペシャリストハンドブック改訂などに関する質問回答（Q & A）

**Q1：今回ハンドブックの内容はどのくらい改訂されたのですか。**

A： 章立てやレイアウト、記載ページについては、可能な限り変更はしていません。記載内容のうち文章の一部、図・画像、統計データ等について、現状にそぐわない箇所を修正しました。

**Q2：ハンドブックの改訂によって、資格試験は今までと大きく変わりますか。**

A： 今回のKSハンドブックの改訂によって、キッチンスペシャリスト資格試験の内容を大きく変更する予定はありません。

**Q3：[改訂二版] KSハンドブックは、H30年の試験勉強に使えますか。**

A： お使いいただけますが、平成30年度に実施するキッチンスペシャリスト資格試験は、主に「[改訂新版]KSハンドブック」から出題することとしています。

**Q4：[改訂新版]KSハンドブックは、H31年以降の試験勉強に使えないのでしょうか。**

A： ハンドブックに収録されているもののうち、歴史的事実や科学・技術的事実等に係る情報は、記載ぶりは別にして内容が変化するものではないので、お使いいただくことはできます。ただし、統計データや文章等を現状に合わせて書き換えていますから、その部分の知識を他の資料等で補う必要があります。

その他に、キッチンスペシャリストとして常識的に知っておくべきと思われる社会的、産業的、科学技術的な事項などから出題されることにご留意ください。